

実技講習会 開催案内(2017年4月～5月)

受講対象者:当該部門のレベル1, 2の1次試験合格者、又は2次再試験受験者、再認証試験受験者

放射線透過試験レベル2 超音波探傷試験レベル1・2 磁気探傷試験レベル1・2 浸透探傷試験レベル1・2
 渦電流探傷試験レベル1・2 ひずみゲージ試験レベル1・2 漏れ試験レベル1・2

主催 (一社)日本非破壊検査協会
 教育委員会
<http://www.jsndi.jp/>

教育委員会では従来から実施している「非破壊試験技術講習会」の一環として、実技のみの講習会を開催しております。この講習会は試験体の探傷実習の反復練習による探傷技術の一層の習熟を図ることを主目的としております。所属する会社等に設備がなく、思うように練習が出来なかった方や、探傷技術に不安を覚える方は奮ってご参加下さい。また、受講終了後に訓練実施記録を発行致します。

また、申し込みは以下の URL よりお申し込み下さい。お申込みは、インターネットのみで受付しております。
<http://www.jsndi.jp/education/class/?j>

記

1. 会場 東京 : (一社)日本非破壊検査協会 亀戸センター(東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル)
 【超音波探傷試験・磁気探傷試験・ひずみゲージ試験】
 (一社)日本非破壊検査協会 瑞江センター(東京都江戸川区瑞江2-11-9)
 【放射線透過試験・浸透探傷試験・渦電流探傷試験・漏れ試験】
- 大阪 : (一財)電子科学研究所 会議室(大阪府大阪市中央区北久宝寺町2-3-6 非破壊検査ビル)
 【超音波探傷試験・浸透探傷試験】
 (一社)日本非破壊検査協会 堺筋センター(大阪府大阪市中央区博労町2-2-13 大阪堺筋ビル5階)
 【放射線透過試験・磁気探傷試験・渦電流探傷試験・ひずみゲージ試験】

2. 地区及び開催日

コース	組数	東京	大阪	定員	* 受講料 (消費税込)	時間
放射線透過試験レベル2	第1組	5月10日(水)～11日(木)	5月19日(金)～20日(土)	各32名	会員 47,628円 非会員 52,920円	9:00～ 17:45
	第2組	5月12日(金)～13日(土)	5月21日(日)～22日(月)			
超音波探傷試験レベル2	Gタイプ①	5月20日(土)～22日(月)	5月8日(月)～10日(水)	各48名	会員 70,956円 非会員 78,840円	
	Rタイプ②	5月23日(火)～25日(木)	5月11日(木)～13日(土)			
超音波探傷試験レベル1	G・Rタイプ	5月18日(木)～19日(金)	5月14日(日)～15日(月)	各48名	会員 47,628円 非会員 52,920円	
磁気探傷試験レベル2	第1組	5月13日(土)	5月22日(月)	各32名	会員 24,300円 非会員 27,000円	
	第2組	5月14日(日)	5月23日(火)			
磁気探傷試験レベル1	—	5月12日(金)	5月21日(日)	各48名		
浸透探傷試験レベル2	第1組	5月19日(金)	5月11日(木)			
	第2組	5月20日(土)	5月12日(金)			
	第3組	5月21日(日)	5月13日(土)			
浸透探傷試験レベル1	—	5月18日(木)	5月10日(水)	各24名		
渦電流探傷試験レベル2	—	5月10日(水)	4月30日(日)			
渦電流探傷試験レベル1	—	5月9日(火)	4月29日(土)	各36名		
ひずみゲージ試験レベル2	—	5月10日(水)	5月18日(木)			
ひずみゲージ試験レベル1	—	5月10日(水)	5月18日(木)	各36名		
漏れ試験レベル2	—	4月24日(月)	—			
漏れ試験レベル1	—	4月23日(日)	—			

* 受講料会員対象者は、受講者本人が正会員(支部賛助会員は対象外)で登録されている方(会員証に氏名が記載されている本人)または、団体会員[行事参加(割引)券]をお持ちの方。

3. 受講対象 当該部門のレベル1, 2の1次試験合格者、又は2次再試験受験者、再認証試験受験者

4. 使用書籍 *講習会を受講する方は会員価格で頒布致します。(梱包発送費は別途掛かります。)

NDT 方法	書籍名	年度	会員価格	書籍略称	書籍コード
放射線透過試験	放射線透過試験 I	2006	2,160	放 I	311116
	放射線透過試験 II	2006	3,291	放 II	311120
	放射線透過試験技術に関する写真及び解説	2006	4,114	放 写	310446
	鋳鋼品放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS G 0581)	—	1,183	鋳放ゲ	120581
	鋼溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3104)	—	772	鋼放ゲ	123104
	アルミニウム溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3105)	—	772	ア放ゲ	123105
超音波探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
磁気探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
浸透探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
渦電流探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
ひずみゲージ試験 I	ひずみ測定 I	2007	1,852	ひ I	341110
ひずみゲージ試験 II	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—

講習会当日の書籍販売は致しません。必ず講習会お申し込みと同時に、ご購入下さい。
また、書籍と書籍の請求書、講習会の受講券・請求書の発送は別送です。

5. 申込方法 お申込みは、インターネットのみで受付しております。<http://www.jsndi.jp/education/class/?j> 申込み受領後、順次、受講票・受講料振込用紙を発送いたしますので到着次第、指定期日までに受講料の振込をお願い致します。受講の有無に係わらず、受講料は正式受付をもって全額納入の義務を生じます。従って、受講申込書受理後の取り消し及び講習会の欠席による未納は一切認めておりませんので、予めご承知下さい。開催日の1週間前になっても受講券が届かない場合には、申込先へお問い合わせ下さい。なお、会員の方は行事参加券を入力画面で入力して下さい。入力がない場合は、会員割引になりませんのでご注意ください。

6. 実習項目
- 放射線透過試験 ①平板試験片の撮影要領 ②管円周溶接試験体の撮影 ③アルミ鋳物試験体の撮影
④必要条件の確認 ⑤きずの像の分類
- 超音波探傷試験 組によって探傷器のタイプが異なりますので、十分ご注意ください。
一度申込されると、探傷器のタイプの変更は出来ませんので、ご了承下さい。
レベル1 ①垂直探傷試験(平板試験片)②斜角探傷試験(突合せ溶接部)③新試験体(垂直)
レベル2 ①垂直探傷試験(平板試験片)②斜角探傷試験(突合せ溶接部及び T 型継手溶接部)
③新試験体(斜角)

注)超音波探傷試験レベル2実技講習会受講希望者へ

レベル2の実技講習会に参加される方については、下記に示す操作の必須事項を、受講前までに操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのことが十分に取扱いできることを確認の上、講習会に参加させて頂きますようお願い致します。

レベル2の講習会受講に際し、最低限必要な操作項目を以下に示します。

*レベル2コース受講に必要な操作項目

[垂直探傷]

- ① 測定範囲の調整 ② 感度の調整 ③ きずの位置測定

[斜角探傷]

- ① 入射点の測定 ② 測定範囲の調整 ③ 屈折角の測定 ④ 反射源の位置測定
⑤ エコー高さ区分線の作成

(注)デジタル超音波探傷器操作上、長い爪での操作はパットが損傷する恐れがありますので、長い爪での受講はご遠慮下さいますようお願いいたします。

- 磁気探傷試験 レベル2 ①極間法による溶接部の磁気探傷試験(湾曲板試験片)
②定置式磁化装置による機械加工部品の磁気探傷試験(円筒部品・ボルト)
レベル1 ①極間法による溶接部の磁気探傷試験(平板試験片)
②定置式磁化装置による機械加工部品の磁気探傷試験(円筒部品・ボルト)
- 浸透探傷試験 レベル2 ①水洗性浸透探傷試験(小型機械部品) ②溶剤除去性浸透探傷試験(L形試験片)
③後乳化性浸透探傷試験(エルボ試験片)
レベル1 ①水洗性浸透探傷試験(小型機械部品) ②溶剤除去性浸透探傷試験(平板試験片)
③後乳化性浸透探傷試験(エルボ試験片)
- 渦電流探傷試験 レベル1・2共 ①内挿コイルによる渦電流探傷試験 ②貫通コイルによる渦電流探傷試験
③上置コイルによる渦電流探傷試験
- ひずみゲージ試験 レベル1 単軸ゲージの取付けと静ひずみ及び動ひずみの測定
レベル2 静ひずみ及び動ひずみの測定とロゼット解析
- 漏れ試験 レベル1・2共 ①発泡・液体法 ②圧力変化法 ③ヘリウム法

*講習会会場内での写真およびビデオ撮影:

講習会会場における機材・試験片等の写真撮影およびビデオ撮影は、固くお断りしていますので、ご了承下さい。

個人情報について

講習会申込書に記入されました個人情報は、講習会関係書類等の作成に使用し個人情報を順守し取り扱います。